

# 定例会報告



— 第三定例区議会本会議場で以下を要望しました —

## 1 生成AIの活用とデジタル人材の育成について

区役所は今の時代に取り残されているという現状を認識しないとなりません。今どきは、通勤定期券でさえ窓口で購入することなくモバイルですし、ほとんどのものが、スマホ決済ができる環境がほぼほぼ整いつつあります。そういった感性を持つためにもデジタル人材を積極的に育てる必要があります。区役所の窓口に来なくても様々な手続きができる時がいずれ訪れます。政府も学生や社会人がデジタル技能を習得できる機会と場を今後整備するとしています。大幅な人手不足が予測される状況の打開に向けて公的な支援を厚くすることです。本区としても先の時代を見据えて、職員はもとより、**区内産業界のデジタル化支援**を積極的に進めていくよう要望します。

## 2 ふるさと納税制度の今後について

ふるさと納税の使いみちを地域の実情に応じた工夫をし、ふるさと納税を活用する趣旨や内容、成果をできる限り明確にすることが大切だと考えます。クラウドファンディング型のふるさと納税として、事業の趣旨や内容を分かりやすく示してふるさと納税を募集し、納税者の共感を呼ぶ事例も生まれています。新聞で報道された事例では、子供たちへの海外研修や学校への補助金支給、独自の奨学金の運営など教育に活用する自治体が広がっているとのことでした。寄付の使途が教育分野の場合は返礼品がないものもあり、このふるさと納税の趣旨に合致しています。こうした**クラウドファンディング型のふるさと納税**についても本区のPRのために積極的に進めていただきたいと思います。

また、併せて、現行制度のゆがみを是正するためにも、制度の抜本的な見直しを国に対して行うよう要望いたします。

## 3 葛飾区子ども・子育て基本構想の策定について

保育の質の向上に関しては、少しでも希望に合った保育園を選択しやすくなり、様々な働き方や、お子さんの預け方も可能にすることができることから、**送迎保育ステーションについてぜひ実現すべき**と考えます。例えば送迎保育ステーションを金町駅周辺に設置すれば駅から一定程度距離のある保育園が水元地域に多くあることから、利用者のニーズに応えることができると考えます。ぜひ実現に向けて着実に進めていただく事を強く要望します。

## 4 スケートパークの整備について

純粋にスケートボードを楽しみたいと話す若者が多くいるという声が届いております。しかし、楽しむにしても肩身の狭い思いで、スケートボードをしているというのが現状です。こうした若者の望みというのにも耳を傾け、どうしたらスケートボードを思いっきり楽しませてあげられるのかを考えなくてはなりません。短期的には、**スケートボードが気軽にできる場所を整備**し、将来的には、音の問題もあるため、屋内型のスケートパークの整備を進める事を要望します。

## 5 くつろぎ入浴事業について

「くつろぎ入浴事業」は公衆浴場での会話を楽しんだり、お互いのことを気かけあうなど、高齢者の交流と利用促進を図ることができる事業として、大変有意義なものであると認識しています。そこで、**公衆浴場が少ない奥戸・新小岩地域で、隣接する江戸川区と公衆浴場の相互利用**ができるように江戸川区と協議を進めるよう要望します。

